

鳴尾工場



# 第60期 中間報告書

2019年4月 1日から  
2019年9月30日まで



代表取締役社長 **福井 ふみひろ**

おいしさ、けんこう、つぎつぎ、わくわく。

## おかげさまで創業 60 周年を迎えました。

2020年3月期 第2四半期 (連結)

売上高

**318.0** 億円 (前年同期比  
2.4%増)

経常利益

**21.4** 億円 (前年同期比  
13.7%減)

営業利益

**19.7** 億円 (前年同期比  
15.1%減)

親会社株主に帰属する四半期純利益

**13.6** 億円 (前年同期比  
28.2%減)

### ■ ごあいさつ

本年相次いだ台風被害により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

### ■ 当期の事業環境と取り組み

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦や原油価格の上昇の影響等で世界経済の不確実性が高まり、先行き不透明な状況となりました。

食品業界におきましては、労働力不足の進行や消費税増税による更なる消費減速への懸念など、依然として厳しい経営環境となりました。

このような環境の中、当グループにおきましては、おかず事業の更なる拡大を図るため、百貨店を中心に中華惣菜を販売する株式会社フーズパレットを2019年8月1日付でグループに加え、ブランド力、商品力の融合をもって、新たな取り組みを開始しました。

### ■ 当期の業績

売上高は、デザート製品が前年実績を下回りましたが、惣菜製品、昆布製品、豆製品、ヨーグルト製品が前年実績を上回ったことから、318億7百万円(前年同四半期比2.4%増)となりました。

利益面では、外注費、減価償却費及び荷造運賃等の増加により売上原価率、販管費率ともに上昇したことから、営業利益は19億72百万円(前年同四半期比15.1%減)、経常利益は21億48百万円(前年同四半期比13.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億61百万円(前年同四半期比28.2%減)となりました。

### ■ 通期の見通しとビジョン

今後の国内景気につきましては、消費税増税による消費減速が懸念されるものの、緩やかな回復基調で推移するものと思われれます。

当グループにおきましては、節目となる創業60周年を迎えるにあたり、新企業スローガン「おいしさ、けんこう、つぎつぎ、わくわく。」の下、創業からの大切な精神とチャレンジ精神の融合をもって全ての人々を元気で幸せにする健康創造企業の実現を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

## 製品別の売上状況

惣菜製品、昆布製品、豆製品、ヨーグルト製品が前年実績を上回りました。

### 惣菜製品

売上高 107.0億円 (5.0%増) ↗



### 昆布製品

売上高 85.5億円 (1.3%増) ↗



### 豆製品

売上高 63.3億円 (1.3%増) ↗



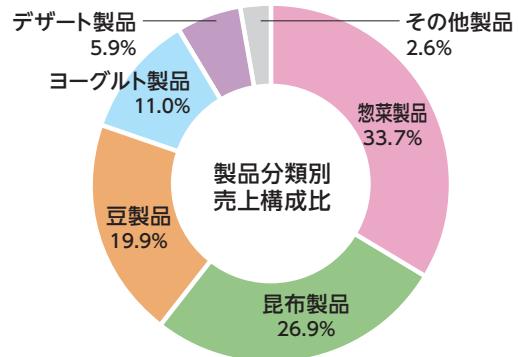
### ヨーグルト製品

売上高 34.9億円 (0.3%増) ↗



### デザート製品

売上高 18.8億円 (7.1%減) ↘



※ 上記数値は2020年3月期第2四半期（連結）です。  
 ※ カッコ内の数値の増減率は前年同期比です。



## 事業の概況 Q&A

### Q. 各製品のトピックスを教えてください。

#### A. 包装惣菜「おぼんざい小鉢」が引き続き好調です。

惣菜製品では、首都圏・近畿圏において、好調な「おぼんざい小鉢」シリーズのTVCM<sup>\*1</sup>を放映しました。2019年9月からは、新商品「彩りこうや」「切り昆布煮」をラインアップに加えて9アイテムとし、更なる売上拡大に取り組んでいます。

昆布製品では、首都圏・近畿圏において「ふじっ子煮」のTVCM<sup>\*2</sup>、また近畿圏において「ふりふり塩こんぶ」のTVCM<sup>\*3</sup>を放映しました。

豆製品では、「おまめさん」シリーズのパッケージデザインと品質<sup>\*4</sup>を6年ぶりにリニューアルしました。

ヨーグルト製品では、北海道産生乳のおいしさを最大限引き出すため、9月より「カスピ海ヨーグルト脂肪ゼロ」を生乳100%使用にリニューアルしました。

デザート製品では、11月1日より、フルーツゼリーNo.1ブランドの「フルーツセラピー」シリーズの冬限定商品「温州みかん」が新登場しました。まるで本物の果物のようなみかんゼリーをぜひご賞味ください。



New

※1 近畿圏7/10～8/10、首都圏9/10～9/30の期間  
※2 首都圏・近畿圏ともに5/20～6/10の期間  
※3 6/10～7/10の期間  
※4 品質リニューアルは「こんぶ豆」と「ごもこ豆」の2品目

フジッコの最新情報は  
フジッコLINE公式アカウントから!



### Q. 新企業スローガンに込めた想いを教えてください。

#### A. 企業理念「フジッコの心」を一人ひとりが実践し、その成果を広くお届けしたい。

「おいしさ、けんこう」という、変わることはないフジッコのものづくり。その一つひとつを将来に渡って支え続けるための基礎が、「つぎつぎ、わくわく」というチャレンジ精神です。赤いラインは、常に新しいアイデアを「発信」し続けるフジッコの創造力を象徴しています。

また、世界中の人々に当社製品をお届けするという決意を込めて、英語表記のスローガンも刷新しました。英語表記は“Make You Smile with Good Meals”とし、おいしくて健康にもよい食事を通じて笑顔をお届けする会社でありたいという意味を込めています。

おいしさ、けんこう、  
つぎつぎ、わくわく。))



Make You Smile with Good Meals))



2019年8月1日、フジッコグループに株式会社フーズパレットが加わりました。当グループをともに盛り上げていく新たな仲間をご紹介します。

## 会社紹介

株式会社フーズパレットは、創業1952年、会社設立1960年とフジッコと同じような時期に生まれた中華惣菜を製造・販売する会社です。会社の所在地はフジッコと同じ神戸のポートアイランド内にあり、ポートライナーで二駅となりに位置しています。販売については主に百貨店のデパ地下売場で直営店舗を展開しています。



▲ お肉たっぷりイペリコ豚の酢豚



▲ 海老のチリソース

## 店舗ブランド

百貨店の直営店舗は4大中国料理（北京・上海・四川・広東）をあらわす「四陸（フォーラー）」と四陸のカジュアルブランドとして展開する「チャイナチューボー」があります。

この2つのブランドで四大都市圏（東京・大阪・名古屋・福岡）の大手百貨店を中心に开店しております。



▲ チャイナチューボー



▲ 四陸（フォーラー）



▲ (株)フーズパレットとの交流会

## VOICE

2019年8月1日にフジッコの100%子会社として新たな船出となりました。これからは、フジッコグループの更なる発展に貢献できますよう、微力ではありますが精一杯頑張っております。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

(株)フーズパレット 代表取締役社長  
渡邊 靖也



「消費者志向自主宣言」の具現化に取り組むフジッコの「消費者志向」はお客様に向けたものだけではありません。全てのステークホルダーにとって、より良い会社となることを目指しており、株主・投資家の皆様に対しては、「ファン株主づくり」活動とフェア・ディスクロージャー対応を2本柱として取り組んでいます。

### ファン株主づくり 個人投資家向けセミナー

個人投資家向け企業説明会を随時開催し、当グループの経営戦略や取り組みについて、ご説明しています。

7月12日にはSMBC日興証券学園前支店（奈良県）、9月5日にはSMBC日興証券名古屋支店で開催し、個人投資家の皆様と取締役が直接対話しました。



▲ 学園前支店セミナー



▲ 名古屋支店セミナー

### フェア・ディスクロージャー対応 株主総会及び決算説明会の質疑応答の開示

当グループは、より多くの株主の皆様へ株主総会に出席して頂けるよう、「招集ご通知」及び「招集ご通知添付書類」の内容の充実や早期のWEB開示・発送に努めています。株主総会当日は映像でのビジュアル化を進めてわかりやすい報告に努めるとともに、株主総会終了後には質疑応答の内容を速やかに当社ホームページに開示し、当日ご出席になられなかった株主様をはじめ全ての皆様に対しフェアな情報提供に努めています。

また、毎年5月と11月に開催するアナリスト・機関投資家向け決算説明会の質疑応答内容については、決算説明会終了後に当日の資料及び質疑応答内容を当社ホームページに開示しています。

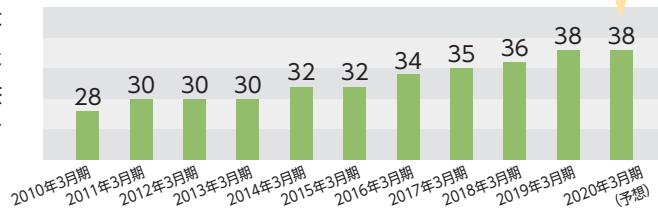
◆ IR情報については  
「フジッコファン株主」で検索ください!



### 配当についての考え方

剰余金の配当は中間配当及び期末配当の年2回を基本方針としております。上場以来、減配することなく安定した配当を行っており（ただし、記念配当は除く）、今後も収益性の向上と財務体質の強化に努め、着実に業績を向上させ、安定配当を継続いたします。

1株当たり年間配当金の推移(単位:円)



## ESGの基本方針

当グループは、私たちの目指す姿「自然の恵みに感謝し美味しさを革新しつづけて 全ての人々を元気で幸せにする健康創造企業を目指します」の実現こそが社会的課題の解決に貢献するとの考えから、事業活動を通じて経済的価値だけでなく財務諸表に表れない社会的価値を持続的に創出することが最も重要な経営課題の一つであると認識しています。

私たちの事業活動を通じたサステナビリティの取り組みで、2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」達成に貢献していきます。



▲ ESGの基本方針の概念図

## 「まめこん」検定はじめました!

本年度より、「まめこん」検定がスタートしました。「まめこん」検定とは、フジッコオリジナルの社内検定資格です。当グループでは、2005年の食育基本法の制定以来、食育活動に注力しており、特に当グループのルーツである昆布と豆について近隣の小学校などで知識を広める出前授業を行っています。「まめこん」検定は、フジッコ従業者として身につけておきたい基礎知識としてだけでなく、そのような出前授業の講師として活躍できる人財の育成も目的に導入しました。

対応するSDGs



## 「まめこん」検定問題に挑戦!

文中の空欄に入る最も適切な語句を選択肢ア～エから選んでください。

第1問

大豆に含まれる糖質の中には、お腹の調子を良くする〇〇が含まれます。

ア. オリゴ糖 イ. ブドウ糖 ウ. 麦芽糖 エ. 果糖

第2問

昆布の支出金額が最も多いのは、2017年の総務省家計調査によると〇〇市で、4年連続トップです。

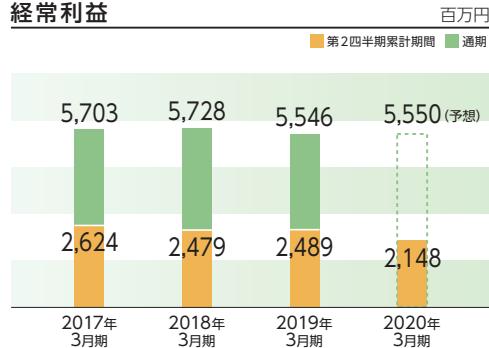
ア. 札幌市 イ. 富山市 ウ. 弘前市 エ. 釧路市

## 連結財務ハイライト

### 売上高



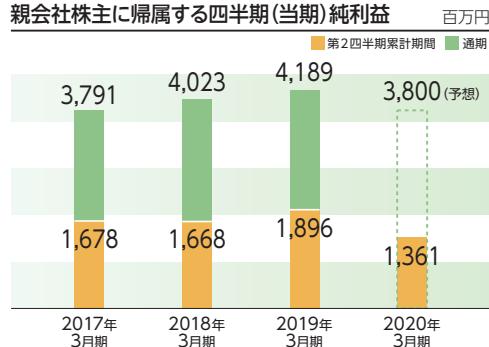
### 経常利益



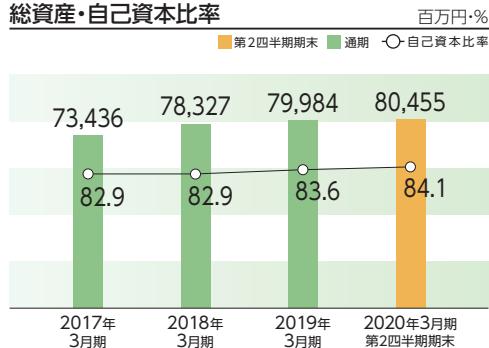
### 営業利益



### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



### 総資産・自己資本比率



### 1株当たり四半期(当期)純利益



科 目	前第2四半期 (2018年 9月30日現在)	当第2四半期 (2019年 9月30日現在)	前 期 (2019年 3月31日現在)
<b>資産の部</b>			
流動資産	31,958	<b>33,306</b>	34,698
固定資産	47,921	<b>47,148</b>	45,286
有形固定資産	38,080	<b>39,555</b>	38,272
無形固定資産	332	<b>715</b>	335
投資その他の資産	9,508	<b>6,877</b>	6,678
資産合計	79,880	<b>80,455</b>	79,984
<b>負債の部</b>			
流動負債	11,340	<b>11,275</b>	11,567
固定負債	1,839	<b>1,462</b>	1,478
負債合計	13,179	<b>12,738</b>	13,045
<b>純資産の部</b>			
株主資本	63,506	<b>66,059</b>	65,251
資本金	6,566	<b>6,566</b>	6,566
資本剰余金	7,461	<b>7,477</b>	7,472
利益剰余金	56,436	<b>58,949</b>	58,158
自己株式	△6,957	<b>△6,933</b>	△6,946
その他の包括利益累計額	3,126	<b>1,612</b>	1,631
その他有価証券評価差額金	3,230	<b>1,714</b>	1,742
退職給付に係る調整累計額	△103	<b>△102</b>	△111
新株予約権	66	<b>45</b>	56
純資産合計	66,700	<b>67,717</b>	66,938
負債純資産合計	79,880	<b>80,455</b>	79,984

科 目	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)	前 期 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)
売上高	31,064	<b>31,807</b>	64,145
売上原価	18,299	<b>18,932</b>	38,037
売上総利益	12,765	<b>12,875</b>	26,107
販売費及び一般管理費	10,442	<b>10,902</b>	20,893
営業利益	2,322	<b>1,972</b>	5,214
営業外収益	199	<b>204</b>	394
営業外費用	32	<b>28</b>	62
経常利益	2,489	<b>2,148</b>	5,546
特別利益	349	<b>0</b>	1,501
特別損失	78	<b>129</b>	775
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,760	<b>2,020</b>	6,273
法人税、住民税及び事業税	960	<b>815</b>	2,012
法人税等調整額	△96	<b>△155</b>	71
四半期(当期)純利益	1,896	<b>1,361</b>	4,189
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,896	<b>1,361</b>	4,189

科 目	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)	前 期 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,881	<b>2,773</b>	6,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,684	<b>△2,712</b>	△2,552
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33	<b>△555</b>	△1,110
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
現金及び現金同等物の増減額	163	<b>△494</b>	2,356
現金及び現金同等物の期首残高	12,867	<b>15,224</b>	12,867
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	13,031	<b>14,729</b>	15,224



## 会社情報

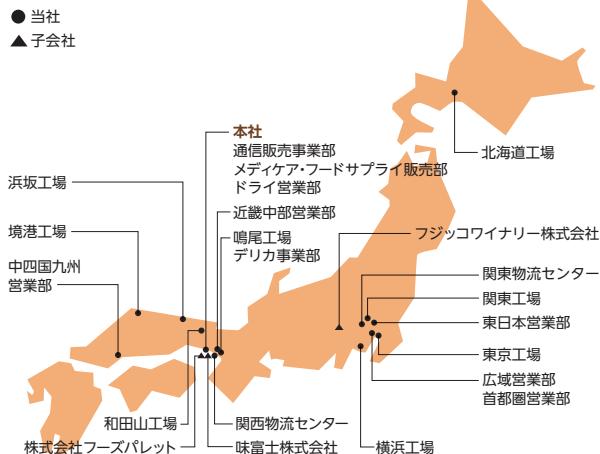
### ■ 会社の概要 (2019年9月30日現在) .....

社名	フジッコ株式会社
本社所在地	神戸市中央区港島中町6丁目13番地4
事業内容	惣菜製品、昆布製品、豆製品、ヨーグルト製品 及びデザート製品を主体とした食品加工業
創業	1960年11月7日
資本金	65億66百万円
従業員	2,874名
工場	兵庫3、埼玉1、千葉1、神奈川1、北海道1、鳥取1
物流センター	兵庫1、埼玉1
営業拠点	全国23拠点
連結子会社	●フジッコワイナリー株式会社 ●味富士株式会社 ●株式会社フーズパレット

### ■ 取締役 (2019年9月30日現在) .....

代表取締役社長	福井 正一
常務取締役	籠谷 一徳
常務取締役	石田 吉隆
常務取締役	山田 勝重
取締役	荒田 和幸
社外取締役	渡邊 正太郎
取締役 監査等委員	藤澤 明
社外取締役 監査等委員	石田 昭
社外取締役 監査等委員	曳野 孝

### ■ サービスネットワーク (2019年9月30日現在) .....



本社	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
東日本営業部	〒344-0041	埼玉県春日部市増富 110
首都圏営業部	〒112-0004	東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル16階
広域営業部	〒112-0004	東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル16階
ドライ営業部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
近畿中部営業部	〒663-8233	兵庫県西宮市津門川町 3-6
中四国九州営業部	〒733-0812	広島県西区己斐本町 3-13-26
デリカ事業部	〒663-8142	兵庫県西宮市鳴尾浜 1-22-5
メディケア・フードサプライ販売部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
通信販売事業部	〒650-8558	神戸市中央区港島中町 6-13-4
関東物流センター	〒350-2218	埼玉県鶴ヶ島市柳戸町 8-21
関西物流センター	〒658-0033	神戸市東灘区向洋町西 6-13-1
北海道工場	〒066-0077	北海道千歳市上長部 1-8
関東工場	〒349-1212	埼玉県加須市麦倉 1501
東京工場	〒273-0014	千葉県船橋市高瀬町 5
横浜工場	〒226-0012	横浜市緑区上山 1-8-2
鳴尾工場	〒663-8142	兵庫県西宮市鳴尾浜 1-22-5
和田山工場	〒669-5212	兵庫県朝来市和田山町柳原 68
浜坂工場	〒669-6732	兵庫県美都郡新温泉町福富字定利 178
境港工場	〒684-0046	鳥取県境港市竹内団地 271
フジッコワイナリー株式会社	〒409-1313	山梨県甲州市勝沼町下岩崎 2770-1
味富士株式会社	〒650-0046	神戸市中央区港島中町 6-13-4
株式会社フーズパレット	〒650-0045	神戸市中央区港島 2-6



## ■株式の状況 (2019年9月30日現在)

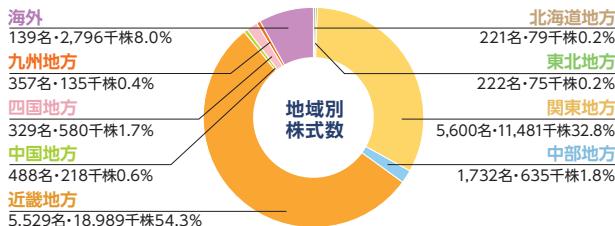
発行可能株式総数	108,000,000株
発行済株式の総数	34,991,521株
株主数	14,617名

## ■大株主の状況 (2019年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ミニマル興産	6,194	20.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,462	4.86
福井正一	1,015	3.37
株式会社三菱UFJ銀行	895	2.98
住友生命保険相互会社	854	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	654	2.17
田中久子	616	2.05
日本生命保険相互会社	550	1.83
株式会社三井住友銀行	494	1.64
繁畑友章	475	1.58

- (注) 1. 大株主上位10名を記載しております。  
 2. 当社は、自己株式4,958千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。  
 3. 持株比率は、自己株式4,958千株を控除して計算しております。

## ■株式分布状況 (2019年9月30日現在)



- (注) 「金融商品取引業者」とは、「証券業」を含む金融商品取引業者を指し、従前の「証券会社」と同様の範囲となります。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="https://www.fujicco.co.jp/">https://www.fujicco.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

## ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 配当金について

当社定款の規定に基づき、2019年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当金を支払います。

- |                  |            |
|------------------|------------|
| <b>1</b> 中間配当金   | 1株につき金19円  |
| <b>2</b> 効力を生じる日 | 2019年12月6日 |





この印刷は環境に優しい  
植物油インキを使用しています。



おいしさ、けんこう、  
つぎつぎ、わくわく。))



**フジッコ株式会社**  
神戸市中央区港島中町6丁目13番地4

**UD  
FONT**

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。